

●給与等集中処理特別会計



上川口の水源池。左側が機械室、右側の白い建物が令和4年度に排泥管の設置と、ポンプ配管の取り回しを行った水源井戸とポンプ室(上川口取水設備)

水道事業会計を除く各会計の特別職、一般職の人員費を一括で処理しているもの。

○歳入総額・歳出総額共に 13億9905万円 前年度比2340万円 減。

認定(全員)

●水道事業特別会計

令和4年年度の年間配水量は155万1410

立方メートルで、対前年度比1・9%の減。年間給水量は123万626

○事業収益

2億4871万円 前年度比1・4%の減。

○事業費用

2億3631万円 増加の主な要因は、原水及び浄水費の動力費、電気料の増加、総係費の委託料の増加。

会計

○歳入総額 772万円
○歳出総額 770万円
差引残額は2万円弱。

認定(全員)

●農業集落排水事業特別会計

当年度は、昨年度比で事業収益は減少。一方、事業費用は増加となつたが、損益では1240万円の純利益となつてている。

認定(全員)

○歳出総額 6875万円 差引残額は47万円。

認定(全員)

9立方メートルで、対前年度比1・2%の減。

主な建設改良工事は、入野地区配水管布設工事、錦野地区配水管布設替工事及び、有井川地区配水管布設替工事を施工。また、鞭と熊野浦の取水ポンプの取り替えと上川口浄水場への排泥管の設置工事も行っている。

熊野浦地区的配水施設の施設そばの取水ポンプの取り替えを実施

陳情の審議

陳情第1号、国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める陳情書について、及び陳情第2号、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める意見書採択のお願いについての2件が、付託した産業建設厚生常任委員会にて不採択となつたため、本会議で審議をしたもの。

不採択(多数)

討論

賛成 水野 佐知 議員

私は3つの観点から、この陳情書について賛成する。

1つ目は、この制度によって、憲法で保障された国民の命と暮らしが脅かされると考える。

2つ目は、今年2月10日の国会で財務省が消費税は預かり金ではないとの説明をしている。

3つ目は、この制度によつて、免税事業者だけを与えると共に、益税とい

賛成 宮地 葉子 議員

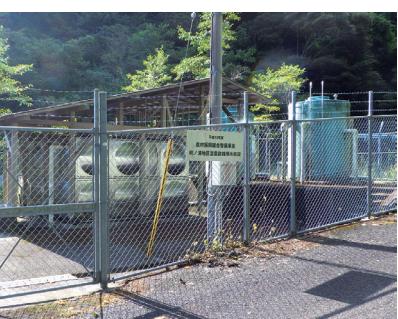
地方の経済は、小規模業者や家族経営も農林漁業者事業主などの免稅事業者も多い中で、お互いが助け合つて何とか地域経済を回している。

そのような中で、中身が非常に複雑で分かりにくいこの制度の実施は、地方経済には欠かせない小規模業者に大きな影響があると考え、賛成する。

づいて納税してもらうとのルールが、この制度だ。

この制度が大変複雑だ

という方もいるが、税控除を受ける上で、両方が控除できる条件が分かれ、適格請求書を発行するもので、消費者を守るという制度だと考え、反対する。



税は預かり金ではないとの説明をしている。

店で買い物をすれば消費税を払つており、買い物をした店に預けた形になつてゐる。

その私たちが預けたお金、事業者が法律に基づいて、国民皆に影響を与えると共に、益税とい



反対 山本 久夫 議員

我々国民は、消費税を納める義務がある。

小規模業者に大きな影響があると考え、賛成する。



なお、全国でも高知県自治体が増えている。ま

た、全国でも署名活動が盛んになつて來ている。